

龍城球鬼



平成21年度を振り返って

平成二十年度は、春季東部大会二連勝と幸先良いスタートを切り県大会に駒を進めたが、一回戦で藤枝明誠に3対2で惜しくも敗れ、2年連続のシード入りは果たせなかった。

夏の大会は、一回戦で池新田と対戦。初回到3点を先制され、三回到1点差まで追いつけたが、終盤に好機をつくれず、5対3で敗戦。6年ぶりの初戦敗退となった。

秋の新チームも、東部大会の初戦で下田に3対2で敗れ、敗者復活戦へ。二回戦は沼津城北にコールド勝ちしたが、二回戦で御殿場西にコールドで敗れ、秋季県大会出場はならなかった。

当年は、新型インフルエンザが猛威を振るい、選手の体調管理等で難しい場面もあったが、新年度は心機一転、逞しく蘇ってほしい。

平成二十二年三月

葦山高校野球部OB会事務局

平成20年度OB会事業報告

(平成20年8月1日～平成21年7月31日)

1 活動状況(主な行事)

- 平成20年8月10日
平成20年度OB総会
- 平成21年3月10日
野球部年報・OB会報
「龍城球鬼」第12号発行
- 平成21年3月24日
卒業生OB会入会式
- 平成21年5月3日
新入部員父母会歓迎会
(父母会主催)
- 平成21年7月5日
夏の県大会背番号授与式
(野球部主催)

2 会員数及び会費納入状況

(平成21年7月31日現在)

- 名簿搭載 671名
- 実質会員 580名
(うち所在不明・永眠者91名)
- 会費納入
本年度分 223名 860千円
過年度分 17名 60千円

収支決算書(平成20年8月1日～平成21年7月31日)

単位:円

収入の部	金額	摘要	支出の部	金額	摘要
前期繰越	593,526		部活動援助等	303,000	バット10本 試合球2D キャッチャー防具1ヘルメット4 OB派遣旅費・食事代59名、 JR東日本監督・選手3名派遣
年会費	920,000	240名	コーチ派遣費	246,045	
雑収入	35,000	百周年記念誌5冊	会報発行	84,000	沼津印刷 800部
		祝儀 長倉スポーツ	卒業生入会式	66,000	図書券 22名分
預金利息	171	静銀普通預金	慶弔費	29,910	高9回杉山亮二様生花 元監督松島先生生花
			会議費	42,890	総会、父母会総会、懇親会
			通信費	151,605	別納郵便2回、往復葉書1回
			事務費	40,094	コピー、封筒、テープのり
			HP関係費	58,170	WADAX・(有)プラン更新料
			雑費	10,840	振込手数料 同窓会広告
			次期繰越	516,143	内、故久保氏寄附金 500,000円
合計	1,548,697		合計	1,548,697	

※送金料は各費目に含む

収支決算報告書

収支予算書(平成21年8月1日～平成22年7月31日)

単位:千円

収入の部	21年度予算	20年度決算	支出の部	21年度予算	20年度決算
前期繰越	516	594	部活動援助等 (コーチ派遣費含む)	500	549
年会費	950	920	会報発行	85	84
雑収入	35	35	卒業生入会式	69	66
預金利息	0	0	慶弔費	—	30
			会議費	50	43
			通信費	158	152
			事務費	25	40
			HP関係費	58	58
			雑費	20	11
			予備費 (次期繰越)	536	516
合計	1,501	1,549	合計	1,501	1,549



1 神奈川県立小田原高校野球部OB会との交流試合 雨天のため中止

平成21年8月、神奈川県立小田原高校野球部OB会から、本校野球部OB会との交流試合の申し出があり、11月14日(土)本校グラウンドにて開催する予定でしたが、雨天のため中止となりました。

また、試合後、ホテルサンバレー富士見で開催予定であった懇親会も中止いたしました。

2 野球部卒業生の大学進学状況(最近5年間)

最近5年間の大学進学先は、下表のとおりです。

卒業年	卒業回	大学名	卒業年	卒業回	大学名	卒業年	卒業回	大学名
平成17年	高57回	東北大	平成19年	高59回	千葉大	平成21年	高61回	神奈川大
		浜松医科大			埼玉大			高崎経済大
		静岡大			横浜国立大			立命館大
		慶応大			静岡大			北海道大
		立教大			東京農工大			千葉大
		中央大			明治大 2名			横浜国立大
平成18年	高58回	東京薬科大	平成20年	高60回	立教大	平成22年	高62回	静岡大 2名
		東京理科大			中央大			浜松医科大
		同志社大			国士舘大			防衛大学校
		横浜国立大			首都大東京			早稲田大
		静岡大 2名			前橋工科大			中央大
		慶応大 2名			東京大			立教大
		早稲田大 2名			名古屋大			東京理科大
		明治大 2名			千葉大			東京電機大
		法政大			静岡大 3名			東洋大 2名
		東京農業大			滋賀医科大			国学院大
		芝浦工業大			明治大			東京有明医療大
		明治学院大			青山学院大			関西学院大
駒沢大	東京農業大							

3 OB会員 野球部指導者名簿(平成21年度)

本校野球部OB会員で、社会人、高校、中学校等において野球部の監督、コーチ、部長などの職に就いている者は下表のとおりです。

区分	卒業回	氏名	所属
社会人	高32回	木村 泰雄	日本製紙石巻
	高32回	堀井 哲也	JR東日本
高校	高32回	水口 和典	静岡県立三島南高校
	高35回	富田 稔	静岡県立小山高校
	高42回	小雀 浩一郎	静岡県立葦山高校
	高45回	武井 淳	静岡県立伊東商業高校
	高30回	竹林 重行	三島市立錦田中学校
中学校	高32回	増田 一也	三島市立北上中学校
	高33回	日吉 淳	伊豆の国市立葦山中学校
	高35回	細谷 昌充	裾野市立富岡中学校
	高36回	山田 新吾	熱海市立小嵐中学校
	高45回	岩本 浩輔	函南町立東中学校
	高48回	増田 剛	清水町立清水中学校
	高49回	勝田 駿一	函南町立函南中学校
	高51回	山田 大	伊豆市立修善寺中学校
	高53回	露木 暢	伊豆市立天城中学校
	リトルシニア	高26回	下山 祥二
高34回		土屋 秀行	伊豆市リトルシニア

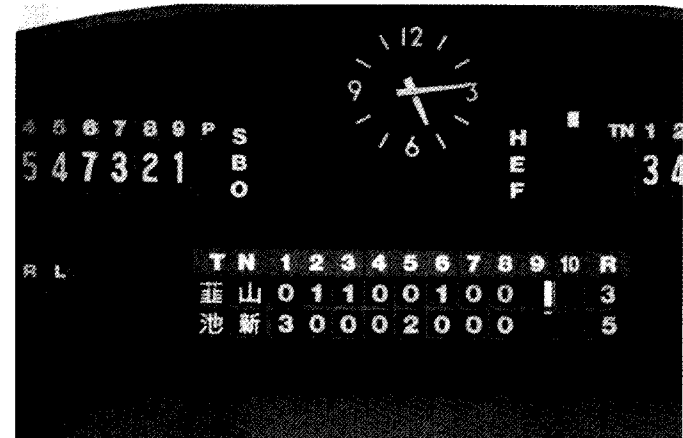


平成21年の総括と 来春に向けて

部長 早川 敏

平成21年度は小雀監督復帰するが、公式戦は苦戦続き、近年にない成績で、部員をはじめ応援して下さる多くの皆様には申し訳ない思いです。なんとしてみても一度初心に帰り小雀野球の復活を22年度目標として取り組んで行きたいと考えております。

今、まさに冬場のトレーニング、部員たちも必死で復活を目指し監督とともに一体となってトレーニングに励んでおり、今後の葦高野球部、というストーリーになるのか全くわかりませんが、小雀監督を始めスタッフ一同全力で取り組んで行く次第ですので、今後ともご指導、ご支援よろしくお願ひします。



守備位置	氏名	出身中学
部長	早川 敏	
副部長	荻原 季弘	
副部長	美那川 雄一	
監督	小雀 浩一郎	
遊撃手	新井 健太	中郷
遊撃手	飯田 雅貴	長岡
投手	石井 達也	函南
捕手	内田 泰弘	須山
左翼手	大沼 智久	三島南
右翼手	大前 俊介	三島北
二塁手	小池 拓也	静浦
中堅手	小林 哲也	三島南
中堅手	杉本 大樹	三島北
中堅手	杉山 幸太郎	清水
捕手	鈴木 拓也	長泉
二塁手	土屋 祥大	大仁
左翼手	中沢 青海	山田
投手	長崎 卓史	中郷
中堅手	日高 稜	中伊豆
三塁手	又平 峻介	錦田
右翼手	宮内 孝浩	三島南
投手	八木 龍一	葦山
中堅手	矢田 貴宏	葦山
左翼手	山下 貴大	中郷
一塁手	山辺 太平	三島北
マネージャー	山本 夏実	長岡



高校62回卒業生

特集

OB会長報告

球春を迎え、OBの皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より母校野球部及びOB会活動に対しまして多大な御支援と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、母校野球部の近況についてですが、この会報でもお伝えしているとおり、部員数約60人、毎年の新入部員は約20人を数え、早川部長、小雀監督等の御指導のもと、活発に部活動が行われているところです。昨年夏の県大会は、残念ながら初戦敗退となりましたが、この冬の厳しいトレーニングを経て選手たちも逞しく成長しており、今年の活躍が大変期待されると思います。

また、最近の卒業生の進学状況については、次頁の別表2のとおり、それぞれ難関を突破して大学進学を果たしています。これも、グラウンドで培った、気力・体力・知力の集大成であり、文武両道を目指す母校野球部員の努力の賜物であると思います。

OB会の支援といたしましては、長倉OB（高校43回卒）や大学生等若手OBが練習に参加して指導するとともに、社会人野球JR東日本【堀井OB（高校32回卒）が監督】の選手派遣による特別指導などを図ってきたところです。今後も、用具の購入、コーチの派遣など、引き続き部活動への支援を強力に進めてまいります。

また、OBのうち、中学、高校、社会人等の野球指導者も、別表3のとおり、各地で活躍しており、様々な形で支援・協力をいただいているところです。

さて、春の大会も近づいて参りましたので、OB各位におかれましては、引き続き経済的支援を含む全面的なバックアップをいただくとともに、選手・監督の激励など更なる御協力を心よりお願い申し上げます。報告といたします。

平成22年3月

葦山高校野球部OB会
会長 豊岡武士

平成21年度を振り返って

監督 小雀浩郎

OB会の皆様におかれましては、日頃より野球部の活動に御協力と、多大なご支援をいただき、誠にありがとうございます。

半年間という長い期間選手だけの練習を乗り越え、春季東部大会では、長倉監督代行のもと春季の県大会に出場を決めて監督を迎えてくれました。しかし、県大会では初戦でシード校になった藤枝明誠に敗れ、夏の大会でも池新田に初戦で敗れるという、苦しい時期を必死に乗り越えた選手たちにはあまりにも残念な結果に、監督としてただただ申し訳ないという思いでいっぱいです。結局監督復帰後公式戦では一勝もできずに終わってしまい、一点をとることの難しさや一点を守ることの難しさを改めて実感させられた一年でした。

また、夏のベンチ入りメンバーが一人しか残っていないという状況でスタートした新チームも秋季大会では初戦で下田高校に敗れ、敗者戦では沼津城北に勝ったものの御殿場西にはコールド負けという苦しい結果となってしまいました。そこで、もう一度基本に立ち返り、「応援されるチームになる」という姿勢作りと「一つ一つの練習を徹底する」「チームとしてのこだわりを持って練習

する」などのチーム作りから始め、走塁を基盤とした攻撃野球の完成に向けて毎日努力しています。春には一回り成長したチームをお見せできるのではないかと思います。今後ともご指導いただきますようよろしくお願いいたします。



感謝

主将 山辺 太平

僕達は合言葉のように「日本一」や、「全国制覇」という言葉を使いながら、ただそれだけを目指して毎日野球と向き合ってきました。

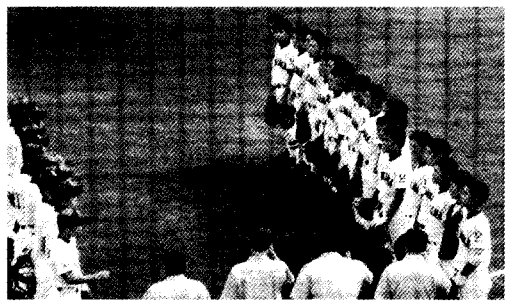
秋季大会では東部大会で準優勝を果たしました。県大会では敗れたものの、課題が浮き彫りになり、新チームの自信になりました。秋季大会の後には苦しい冬となりましたが、例年

にも増して多くのOBの方々にご支援をいただき、また選手、マネージャー一丸となって励まし合って乗り越えました。今ではこの冬が僕達が最も成長できた期間であったと実感しています。

夏の大会では一度も校歌を歌うことができませんでした。実は今でも言いようのない悔しさもどかしさを感じます。しかし振り返ってみるとみんなが苦心して切磋琢磨したこと、僕達は確実に成長しました。初戦敗退の僕達に残されたものは決して後悔だけではありません。

とは言え、勝負は結果が物を言う世界です。僕達が果たせなかった夢は後輩達に託すしかありません。僕達はもうグラウンドには立てないけれど、これからも葦高野球部を全力で応援していきます。

僕達は本当に多くの方々を支えられてきました。皆様のご支援なしでは僕達がこのような環境で野球を続ける事は出来ませんでした。チーム一同心の底から感謝しています。ありがとうございました。



戦績表 平成二十二年

試合日	対戦校	結果	備考
7/12	3-5(池新田)	第91回選手権静岡大会1回戦	
7/5	0-10(静岡学園)	5-5(静岡学園)	
7/4	8-7(三島北)	1-8(三島南)	
6/28	1-3(浜)	5-6(浜)	
6/27	6-9(沼津城北)	10-1(新)	招待試合
6/20	1-6(静岡学園)	4-10(静岡学園)	
6/14	0-4(清水東)	3-3(清水東)	
6/13	12-3(伊豆中央)	伊豆の国市長杯	
6/7	9-4(磐田南)	2-8(磐田南)	
6/6	7-4(大)	4-17(大三島)	
5/31	2-6(山梨学院)	1-7(山梨学院)	
5/23	11-2(伊東)	19-4(伊東)	
5/10	3-1(掛川東)	6-3(掛川東)	定期戦
5/9	11-10(沼津東)	13-11(沼津東)	
5/5	9-0(田方農業)	4-13(沼津商業)	
5/4	2-3(富士宮東)	4-13(沼津商業)	
5/3	9-0(田方農業)	5-3(山梨農林)	
5/2	4-13(沼津商業)	7-12(沼津商業)	
4/29	4-9(静岡商業)	4-3(島田工業)	
4/26	2-3(藤枝明誠)	春季県大会1回戦	
4/18	10-2(静岡南)	春季東部大会3回戦	
4/15	1-8(三島)	春季東部大会2回戦	
4/4	10-0(修善寺工業)	春季東部大会3回戦	
3/29	7-6(吉原)	春季東部大会2回戦	
3/26	9-4(三島北)	1-8(新工天付)	
3/21	10-0(甲府第一)	20-14(甲府第一)	
3/15	12-7(吉田農林)	9-2(吉田農林)	
3/8	0-4(市立沼津)	6-10(市立沼津)	
3/8	0-4(市立沼津)	葦高1対戦校	



新チーム紹介

日本のチームを目標として

主将 岩城 健郎

僕達四十三人の熱い一年間が今年も幕を開けました。新チームの大きな目標は全員で話し合った結果「日本二」に決定しました。そして、僕達は一歩一歩日本二に近づけるように日々練習しています。

日々の練習で特に意識している事は、全員で野球を作るといふ事です。まず、他人のプレーに対して気付いた事がある場合には注意し合い、お互い高め合っていくようにしています。相手を注意する事により自分に責任が生まれ、より緊張感があり充実した練習を行うことが出来ています。そして、自分がチームのためにできる事を常に考えながら試合に臨み、チームに必要とされている役割を自分達で見つけて実践しています。

僕達にはまだ日本二という目標を達成できる実力はありません。しかし、高野球部は夏までに急成長を遂げてみせます。そして、今年の夏、その成果を表してみせます。

最後になりましたが、毎年多くの温かいご声援ありがとうございました。是非今年の夏も応援よろしくお願いします。

山

ガンバレ

葦高野球部

春の県大会、藤枝明誠に勝つという強い気持ちでも2対3の惜敗、エース石井 志が活躍すれば打線も最高校野球、元気のうひとつであったり、投打の悔いの残らない葦高野球を南軍が試合で今ひとつかみ見せて欲しいものだ。OBをはじめ葦高野球部を常日頃応援して下さる皆様に恥ずかしくない闘志溢れる試合を、そしてまなこで真のチームワークを作り上げてきた君たちの崇高い意志に胸が熱くなります。

部長	早川 季弘
副部長	萩原 川雄
監督	小笹 浩一
捕手	石井 達也
投手	山邊 拓也
二塁手	小池 平介
(一)	新井 健三
(二)	大沼 孝浩
(三)	日高 孝三
(中)	宮内 俊
(控)	長崎 卓史
(左)	八木 龍一
(右)	内田 泰弘
(遊)	小笠原 公克
(外)	土屋 祥宏
(三)	矢野 貴大
(二)	山下 貴貴
(一)	飯田 雅貴
(捕)	杉本 大樹
(投)	小林 哲也
(遊)	杉山 幸太郎

藤枝明誠、

葦山下す

1回戦(草薙第3試合) 葦山(東部5位) 0-1(1000) 藤枝明誠(中部5位) 3-2(00000300x3) 藤枝明誠は六、七回と失点し、2点を追う七回、打線が火を吹いた。驚野、池谷がチーム初の連打で塁に出ると、代打八木が四球を選び満塁。松下の遊ゴロの間は1点返すと、二死から藤田が右中間に2点適時二塁打を打ち、逆転した。守りでは主戦池谷の粘投が光った。葦山は10安打を放ったが、走者が出てからのあと1本が出なかった。

【葦】	山打安点	0100000010
	山打安点	0130101210
	山打安点	4444442202
	山打安点	4444442202
計	山打安点	35102
【藤】	藤打安点	221211000000
	藤打安点	343331100000
	藤打安点	343331100000
	藤打安点	343331100000
	藤打安点	343331100000
	藤打安点	343331100000
	藤打安点	343331100000
	藤打安点	343331100000
	藤打安点	343331100000
計	藤打安点	28103
【計】	打安点	4205182
	振球犠盜失残併	5320060
【藤】	振球犠盜失残併	5320060

標である「21世紀の国家・社会を担うに足る人材」を掲げる葦高は、規律・統制を重視しながら、あくまで自由闊達な心で大会に臨み、思う存分分解回ってほしい。愛すべき野球少年少女たちの健闘を心から祈っています。 (父母会会長 山辺幹雄)

現役チーム

戦績表

試合日	葦高—対戦校	葦高—対戦校
8/1	6—0(清水東)	
8/5	7—8(静岡東)	1—13(御殿場西)
8/6	5—3(都立日野台)	12—5(都立日野台)
8/7	9—10(静岡市立)	2—10(静岡市立)
8/9	12—5(検見川)	7—11(浜松江ノ島)
8/12	4—1(吉原)	5—0(吉原)
8/15	2—3(下田)	秋季東部大会二回戦
8/20	17—6(沼津城北)	秋季東部大会敗者復活一回戦
8/23	3—10(御殿場西)	秋季東部大会敗者復活二回戦
8/26	3—4(藤枝東)	3—8(藤枝東)
9/6	8—7(伊東)	13—9(伊東)
9/12	4—3(静岡南)	3—4(静岡南)
9/13	9—1(伊東商業)	5—4(伊東商業)
9/26	1—4(御殿場南)	2—15(御殿場南)
9/27	4—4(田方農業)	8—7(田方農業)
10/10	4—4(裾野)	4—8(西湘)
10/11	1—12(飛龍)	2—11(飛龍)
10/12	4—4(横須賀明光)	2—6(横須賀明光)
10/17	2—13(磐田南)	8—7(磐田南)
10/18	0—4(三島)	9—2(川根)
10/25	5—1(修工・大仁)	三島田方大会一回戦
10/31	5—18(秦野)	6—7(秦野)
11/1	0—1(三島南)	三島田方大会準決勝
11/7	3—11(御殿場西)	3—5(御殿場西)
11/8	7—1(富士東)	1—8(藤枝東)
11/15	2—2(沼津工業)	7—3(南伊豆分校)

部長	早川 敏	副部長	萩原 季弘		
副部長	美那川 雄一	監督	小笹 浩一郎		
守備位置	氏名	学出身	守備位置	氏名	学出身
左翼手	伊藤 航	3 三島北	投手	秋葉 良樹	2 多賀
二塁手	岩城 健郎	3 函南	右翼手	石塚 佳祐	2 長泉
二塁手	岩田 卓也	3 長岡	中堅手	小川 雅大	2 小嵐
遊撃手	梅澤 享吾	3 長岡	三塁手	加藤 幸宏	2 函南東
捕手	落合 保史	3 三島北	投手	川口 大貴	2 三島南
遊撃手	小鹿 公克	3 函南	三塁手	小出慎之介	2 中伊豆
右翼手	酒井 佳祐	3 修善寺	捕手	神原 莞織	2 三島南
投手	佐野 凌一	3 中郷	一塁手	佐藤 拳士	2 函南東
中堅手	新宅 祐太	3 函南東	二塁手	杉山 勇人	2 中郷西
投手	新村 大茂	3 多賀	左翼手	鈴木 拓也	2 長岡
二塁手	杉本 啓輔	3 錦田	捕手	鈴木 康旨	2 長岡
左翼手	鈴木 啓太	3 小嵐	三塁手	土屋 壮平	2 大仁
投手	福井 瀬生	3 長岡	投手	萩坂 雅史	2 中伊豆
中堅手	宮本 颯	3 函南	投手	藤曲 陸宏	2 門池
一塁手	武藤 佳弘	3 三島南	遊撃手	松下 義之	2 葦山
右翼手	山越 健太	3 錦田	右翼手	水口 俊介	2 修善寺
中堅手	山田 悠貴	3 三島南	捕手	森川 総士	2 清水
左翼手	與五澤賢右	3 葦山	中堅手	山田 達也	2 土肥
右翼手	渡部 賢太	3 山田	投手	山本 太貴	2 土肥
マネージャー	木田 貴之	3 相洋	マネージャー	山本 春花	2 長岡
マネージャー	岩本 麻美	3 函南			
マネージャー	中沢 美波	3 山田			
マネージャー	目黒 伶奈	3 中郷			

平成22年度 試合予定表

月日	対戦校	対戦校	会場	備考	月日	対戦校	対戦校	会場	備考
3 13(土)	静岡東	静岡東	静岡東	定期戦	8(土)	沼津東	沼津東	沼津東	定期戦
14(日)	磐田東	磐田東	磐田東		9(日)	掛川東	掛川東	掛川東	
20(土)	日立一	沼津城北	沼津城北		16(日)	三島南	本校	本校	招待試合
21(日)	宇都宮工業	都立総合工科	葦山球場		23(日)	御殿場西	浜松工業	御殿場西	
22(月)	科技工日立		葦山球場		29(土)	磐田南	磐田南	磐田南	
24(水)	科学技術		科学技術		30(日)	山梨学院	山梨学院	山梨学院	
27(土)	沼津高専		愛鷹球場	春季東部大会一回戦	5(土)	相模原	本校	本校	
29(月)	加藤学園		愛鷹球場	春季東部大会二回戦	6(日)	清水東	清水東	清水東	
4 3(土)				春季東部大会	12(土)		葦山球場	葦山球場	伊豆の国市大会
4(日)				春季東部大会	13(日)		静岡南	静岡南	
17(土)	藤枝西	藤枝西	藤枝西	静岡学園招待試合	19(土)	静岡学園	静岡学園	静岡学園	静岡学園招待試合
24(土)	御殿場南	御殿場南	御殿場南		20(日)	大月短大附属	藤枝東	藤枝東	
29(木)	伊東	伊東	伊東	B戦			三島	三島	
5 1(土)	伊東商業	伊東商業	伊東商業		26(土)	藤沢西	富士宮東	富士宮東	
2(日)	田方農業	静岡北	田方農業				浜名	浜名	
3(月)	星陵		星陵		27(日)	浜名	浜名	浜名	
4(火)	大磯		本校		7 3(土)	吉田島農林	川根	本校	
					4(日)	三島北	三島北	本校	定

1回戦

静岡新聞 平成21年7月13日

【葦】	山打安点	3000
	山打安点	11000
	山打安点	44200
	山打安点	11000
	山打安点	33100
	山打安点	30002
	山打安点	44310
	山打安点	43100
	山打安点	31100
	山打安点	31000
	山打安点	22001
計	山打安点	3283
【池】	田打安点	4101
	田打安点	44322
	田打安点	44302
	田打安点	43002
	田打安点	33000
	田打安点	11000
	田打安点	33000
	田打安点	31100
	田打安点	21100
	田打安点	11000
計	田打安点	32105
【計】	打安点	6331180
	振球犠盜失残併	5001041
【池】	振球犠盜失残併	5001041

池新田集中打

1回戦(あしたか第3試合) 池新田(山) 30-1(010002010000x53) 葦山(東部5位) 0-1(1000) 池新田は初回先頭の鷺山が三塁打を打ち、小田の適時打で二点を加えた。1点差で迎えた五回、野口の長打などで2点を奪った。投打は中嶋、中村の継投策で反撃を3点に抑えた。葦山は中村に1安打に抑えられ、終盤好機をつくれなかった。

